

中学校 3年 社会科 (公民)

考える
想像する

書く
読む

育成したい
国語力

与えられた情報の関係性を読み取り自分の考え方や表現に生かす。複数の資料の情報から、現状を把握し、その問題点を考え、さらには今後の展望について根拠をもって考える。

単元名 「資源・エネルギー問題」

本時の目標

- 日本への原油タンカーの航路を示す地図と世界の紛争地域を示す地図から、中東に輸入を依存している日本が安定的な原油の輸入を確保するには、航路の安全と平和が重要であることを理解する。
(社会的な思考・判断)
- 複数の資料を読み取ることにより、今後の日本や世界の資源・エネルギー問題の展望について、自分なりの根拠をもって考え、説明ができる。
(資料活用の技能・表現)

本時の流れ

導入

本時のめあての確認

めあて：現在のわたしたちの生活に欠かせないエネルギーについて考えよう。

展開

- 資料 から、輸入先に共通した地域的な特色を読み取る。
- 資料 で、原油の輸入ルートを理解し、このルートのリスクについて考える。
- 資料 から、このルートの情勢は安定しているわけではないことを理解し、中東地域に輸入を依存している日本が安定的な原油の輸入を確保するには、航路の安全と平和が重要であることを理解する。
- 今後の日本の石油を含むエネルギー問題の展望について、根拠をもって考え、まとめる。

まとめ

エネルギー問題を通じて、国の取組、地球規模での努力や国際協力や国際協力が大切であることを理解し、その大前提である国際平和の重要性に気付く。また、日々の生活と国際社会が密接にかかわっていることを確認する。

視点①

自分の考えや判断をもって、疑問点や課題を読み取り、吟味し評価することで考える力をはぐくむことができます。

視点②

様々な種類の資料から、自分の経験や知識につなげて必要な情報を読み取り、考える力をはぐくむことができます。また、与えられた情報の関係性を読み取り、自分の考え方や表現に生かすこともできます。

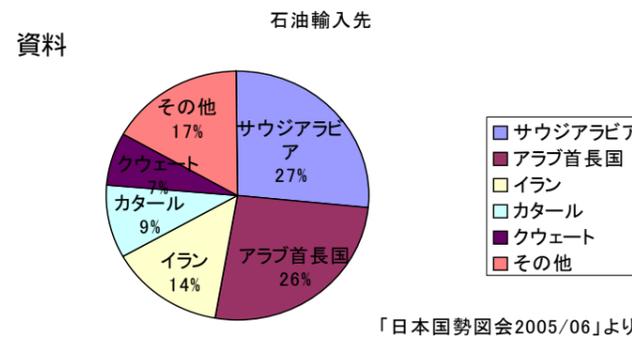
視点③

今後のエネルギー問題について根拠をもって考えを書くことが大切です。図やイラストを用いたり、自分の言葉や文章で考えをまとめるたりすることができるよう生徒への提起を工夫すると効果的です。

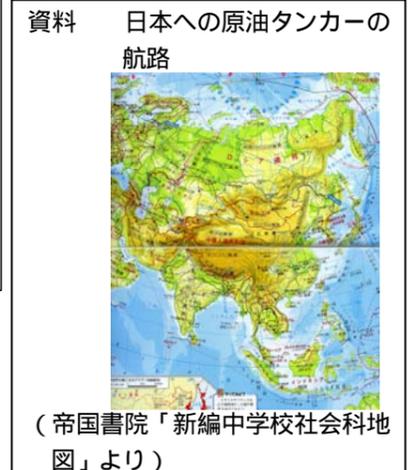
国語力育成の視点

複数の資料から、現状・原因などを読み取り、今後の展望や影響を予測することにより、資料を様々な角度から読み取ろうとする意欲や考える力をはぐくむことができます。また、「地理的分野及び歴史的分野の学習の成果を活用するとともに、これらの分野で育成された能力や態度が、更に高まり発展するようにすること」という公民的分野の内容の取扱いについての配慮事項にも合致します。これらのことにより、「現代の社会的事象に対する関心を高め、様々な資料を適切に収集、選択して多面的・多角的に考察し、事実を正確にとらえ、公正に判断するとともに適切に表現する能力と態度を育てる。」という公民的分野の目標を達成する一助にもなります。

ワークシート



- 資料 から気付いた点
- 資料 をつなげて気付いた点



- 今後の日本のエネルギー問題の展望についての自分の考え(根拠を挙げて)

低学年

中学年

高学年

中学前

中学後

国語

社会

数学

理科

生活

外国語

活動別

道徳

総合的
な学習